

新教出版社 新刊案内 2025年3月25日発売

静寂者ジャンヌ

生き延びるための瞑想

山本賢蔵 [著]

なぜ彼女は異端として囚われたのか？

「現代が見失った深い静寂の精神世界を今に蘇らせた山本氏。

瞑想の奥深い世界に自己を沈潜させることのできる

著者ならではの魂の評伝記録文学だ。」 作家・柳田邦男

ルイ 14 世の時代を生きた一人の女性の生涯と思想に迫る。

彼女は「異端の女性神秘家」として闇に葬り去られてきたが、その生涯は、男性支配の女性嫌悪社会の中で、自己を貫き通した鮮烈な抵抗の連続だった。日本で初となるギュイヨン夫人の本格評伝。

【著者】やまもと・けんぞう氏は1960年生まれ。東京大学法学部卒業。元NHK 記者。テヘラン、ブノンペン、パリ特派員を歴任。著作に『きみは金色の雨になる』（平凡社、2007年）、『あの路』（山本けんぞう・文、いせひでこ・絵）（平凡社、2009年）、『右傾化に魅せられた人々―自虐史観からの解放』（河出書房新社、2003年）、『バグダッドのモモ』（アンドリュース・プレス、2003年）、『地雷原のボン』（山本けんぞう・文、デュフォ恭子・絵、講談社、2011年）、『迷宮ヶ丘八丁目―風を一ダース』（共著、偕成社、2014年）など。
やまもとけんぞう note : <https://note.com/kenzoyamamoto>



四六判・上製・512頁・本体3000円（税込定価3300円）
ISBN 978-4-400-21345-1 C1016

【目次より】

- 第一部 静寂者のできるまで
 - 第一章 めざめ
 - 第二章 〈夜〉
 - 第三章 夜明け
 - 第四章 遍歴
 - 第五章 脚光
- 第二部 抵抗する静寂者
 - 第一章 ヴェルサイユの仲間たち
 - 第二章 シークレット・レターズ
 - 第三章 シークレット・レターズ（続）
 - 第四章 対決
 - 第五章 シスターフッド
- 第三部 静寂者は国を超えて
 - 第一章 獄中
 - 第二章 生き延びる
 - 第三章 多様な場所に
 - 第四章 晩年の日々